



# 女性ホルモンと歯周病の関係を

## 歯周病とは...

歯周病とは、歯垢（プラーク）の中の細菌によって歯茎に炎症をひき起こし、やがては歯を支えている骨を溶かしていく病気です。口の清掃を怠ることや噛みしめなどの力が影響することもあり、結果的に歯を失う原因となります。



### 男性より女性の方が歯周病になりやすい!?

男性より女性の方が歯周病になりやすい主な要因は、女性ホルモンに関係があるといわれています。口の中には女性ホルモンを好む細菌がいて、女性ホルモンの分泌量が増えると、その細菌も増殖します。そのため女性の方が歯周病になりやすいといわれています。それ以外に年代別のさまざまなホルモンの変化による影響もある他、女性は唾液が少ない方が多く、口の中が酸性に傾くのを防ぐ働きが男性よりも弱いため、口の中の環境が悪化しやすいといわれています。



### 歯周病は早産に影響する

妊娠中に歯周病になると、早産で低体重児が生まれるリスクが7倍に上がるというデータがあります。また、妊娠性歯肉炎など歯茎が敏感で腫れやすくなります。産後も育児に手が掛かり、自分の歯磨きをおろそかにしがちで、出産を期に歯周病になってしまうケースが多いので注意が必要です。虫歯や歯周病の治療は、妊娠する前に済ませておき、歯と歯茎、舌の上などを清潔に保ちましょう。



### 女性ホルモンと歯周病の関係

歯周病の原因菌の中には、女性ホルモンを特に好んで繁殖する種類があります。女性ホルモンは、歯茎と歯の間から少しずつ染み出しています。月経の前がいちばんホルモンの変動を受けやすく、歯茎がムズムズしたり、腫れたりしたことがある方も多いでしょう。これは女性ホルモンの増加に伴って、毛細血管に影響がでて炎症反応が過度になるからです。



### 更年期の歯周病

更年期を迎えると、女性ホルモンが減ることから骨密度が低くなり、骨粗しょう症になりやすくなるのはよく知られていますが、歯を支えている顎の骨も弱くなります。歯茎がやせてしまったり、口が渇きやすくなったりすることも歯周病のもととなります。



### 休日の歯のトラブルは

#### 休日緊急歯科診療所をご利用ください

診療日 日曜日、祝日・年末年始  
 時間 午前10時～午後0時30分、午後2時～4時  
 場所 城山2-2-15 釧路歯科医師会館  
 ※要保険証（保険証がなければ全額自己負担となります）  
 問合先 釧路歯科医師会 ☎42-8336  
 URL <http://www.kushirodental.com/>



### 歯科衛生士さんの再就職を応援します!

釧路歯科医師会では、結婚、出産、育児などで歯科衛生士を離職した方の再就職を支援しています。歯科衛生士への復職を考えているが、不安があり足踏みしている方は、お気軽にご相談ください。  
 問合先 釧路歯科医師会 ☎42-8336

